

スーパーコンピュータシステム 利用負担金表

Wisteria/BDEC-01 スーパーコンピュータシステム 利用負担金表(2023年4月1日)

区分	負担金額(税込)		ディスク容量	備考
	大学・公共機関等	企業		
一般申込 (基本セット) Wisteria-O/A	申込1セット当り 90,000円 (8,640トークン)		申込1セット当り /work 2TB 利用者当り /home 50GB	
公募制度による申込 Wisteria-O	申込1セット当り 90,000円 (8,640トークン)	申込1セット当り 108,000円 (8,640トークン)	申込1セット当り /work 2TB 利用者当り /home 50GB	利用期間 12ヶ月の金額・トークン量 (利用期間は1ヶ月単位で設定可)
公募制度による申込 Wisteria-A	申込1セット当り 270,000円 (25,920トークン)	申込1セット当り 324,000円 (25,920トークン)	申込1セット当り /work 6TB 利用者当り /home 50GB	
GPU専用申込 (公募制度の申込可) Wisteria-A	申込1GPUセット当り 364,500円 (25,920トークン)	申込1GPUセット当り 437,400円 (25,920トークン)	申込1GPUセット当り /work 6TB 利用者当り /home 50GB	利用期間 12か月の金額・トークン量 (利用期間は1ヶ月単位で設定可) 1, 2, 4GPUのみ申込可, 申込単位は下表参照
ノード固定 (公募制度の申込可) Wisteria-A	2,916,000円 (207,360トークン)	3,499,200円 (207,360トークン)	/work 48TB 利用者当り /home 50GB	利用期間 12か月の金額・トークン量 (利用期間は1ヶ月単位で設定可) 1セットのみ申込可
一般申込 (最小セット) Wisteria-O/A	7,500円 (720トークン)		/work 2TB 利用者当り /home 50GB	利用期間は当該年度末まで
トークン量追加	7,500円 (720トークン)	9,000円 (720トークン)		
ディスク容量追加	6,480円/(1TB*年)			1TB単位で申込可 (/workのみ)

※Wisteria/BDEC-01 においてはパーソナルコースとグループコースの区分を廃止し、これまでのパーソナルコースは一般申込に統合した。

※Wisteria-Oのトークン消費係数は 1.00 (1ノード当り)、Wisteria-Aのトークン消費係数は 3.00 (1GPU 当り)である。

Wisteria-Oにトークン消費係数 1.50 のノード群(優先利用向け)を全体の 15%程度設ける。

※Wisteria-Oの1ジョブで利用可能な最大ノード数は 2,304 ノード、Wisteria-Aの1ジョブで利用可能な最大GPU数は 64GPU

※括弧()内は付与するトークン量。実行したジョブのノード時間積またはGPU時間積と消費係数に応じてトークンが消費される。

付与したトークンは、利用期間内に全量が使用できることを保証するものではない。

トークンは利用期間内に限り有効とし、利用終了後に残量がある場合でも繰越や利用負担金の返還は行わない。

※公募制度による申し込み、ノード固定の申し込みには審査を要する。

※/homeのディスク容量は複数のグループに所属している場合でも利用者当り 50GB 固定。

※GPU専用申込の申込単位

GPU数	トークン量	大学・公共機関等	企業
1	25,920	364,500円	437,400円
2	51,840	729,000円	874,800円
4	103,680	1,458,000円	1,749,600円

注意事項

- 「大学・公共機関等」は大学、高等専門学校及び大学共同利用機関、文部科学省所管の独立行政法人、学術研究及び学術振興を目的とする国又は地方公共団体が所管する機関、並びに文部科学省科学研究費補助金の交付を受けて学術研究を行う者に適用する。
- 「企業」の申し込みには、企業利用申込書添付書類の提出および審査を要する。
- 利用期間は、利用開始月から終了月の末日またはサービス休止前までとする。利用期間内に計算機利用を中止した場合であっても利用負担金額の変更は行わない。年度の途中で利用開始または終了する場合の負担金額は月数別利用負担金表(Webページ)を参照すること。
- 前掲の利用負担金表は基本セットの内容であり、最小セットについてはWebページを参照すること。
- 利用負担金は、原則として利用開始月に応じ、以下の月に一括して請求する。
 - 利用開始月が4月から9月までは12月、10月から12月までは2月、1月から3月までは3月。
 - 前年度内に事前申込をした分については、利用開始月に関わらず、11月の請求となる。
- 利用負担金額が減額となる変更はできない。
- ディスク量は、グループ全体の上限値である。

スーパーコンピュータシステム ジョブクラス制限値

Wisteria/BDEC-01 スーパーコンピュータシステム (Wisteria-O) ジョブクラス制限値 (2022 年 8 月 2 日)

キュー名※1	ノード数※2 (最大コア数)	制限時間 (経過時間)	メモリー容量 (GiB)※3	一般申込	公募制度 による申込
debug-o	1 ~ 144 (6,912)	30 分	28	○	○
short-o	1 ~ 72 (3,456)	8 時間	28	○	○
(regular-o)					
small-o	1 ~ 144 (6,912)	48 時間	28	○	○
medium-o	145 ~ 576 (27,648)	"	"	○	○
large-o	577 ~ 1,152 (55,296)	"	"	○	○
x-large-o	1,153 ~ 2,304 (110,592)	24 時間	"	○	○
priority-o	1 ~ 288 (13,824)	48 時間	28	○	○
challenge-o	1 ~ 7,680 (368,640)	24 時間	28	★	★
(interactive-o) ※4					
interactive-o_n1	1 (48)	2 時間	28	○	○
interactive-o_n12	2 ~ 12 (576)	10 分	"	○	○
prepost	1 (56)	6 時間	340	○	○
prepost1_n1 ~ prepost4_n1	1 (56)	1~6 時間	340	○	○
prepost1_n4	1 ~ 4 (224)	1~6 時間	340	○	○
prepost1_n8	1 ~ 8 (448)	1~6 時間	340	○	○

★ 審査による課題選定の上、月1回の一定期間のみ利用可能(原則として月末処理日前日の朝~翌日朝)

※1 キューの指定("#PJM -L "rscgrp=キュー名" ") は、regular-o、debug-o、short-o を小文字で指定する
regular-o キューはノード数の指定("#PJM -L "node=ノード数" ") でノード数別のキューに投入される

※2 トークンの消費係数は1ノード当り1.00。ただし priority-o は優先利用ノード群のためトークン消費係数は1.50

※3 1ノード当りの利用者が利用可能なメモリー容量

※4 インタラクティブジョブの起動は次のとおり(トークン消費なし)

pjsub --interact -g グループ名 -L "rscgrp=interactive-o,node=ノード数"

Wisteria/BDEC-01 スーパーコンピュータシステム (Wisteria-A) ジョブクラス制限値 (2021 年 5 月 14 日)

キュー名※1	ノード数・GPU 数※2 (最大 GPU 数)	制限時間 (経過時間)	メモリー 容量 (GiB) ※3	一般申込	公募制度 による申込	GPU 専有申込	ノード固定
debug-a	1 ノード (8)	30 分	448	○	○	○	○
short-a	1 ~ 2 ノード (16)	2 時間	448	○	○	○	○
(regular-a)							
small-a	1 ~ 2 ノード (16)	48 時間	448	○	○	○	○
medium-a	3 ~ 4 ノード (32)	"	"	○	○	○	○
large-a	5 ~ 8 ノード (64)	24 時間	"	○	○	○	○
share-debug	1, 2, 4 GPU	30 分	56	○	○	○	○
share-short	1, 2, 4 GPU	2 時間	56	○	○	○	○
(share)							
share-1	1 GPU	48 時間	56	○	○	○	○
share-2	2 GPU	"	"	○	○	○	○
share-4	4 GPU	24 時間	"	○	○	○	○
challenge-a	1 ~ 39 ノード (312)	24 時間	448	★	★	★	★
任意	1, 2, 4 GPU	任意 ※4	56	x	x	○	x
"	1 ノード (8)	"	448	x	x	x	○
interactive-a ※5	1 ノード (8)	10 分	448	○	○	○	○
share-interactive	1 GPU	"	56	○	○	○	○

★ 審査による課題選定の上、月1回の一定期間のみ利用可能(原則として月末処理日前日の朝~翌日朝)

※1 キューの指定("#PJM -L "rscgrp=キュー名" ") は、regular-a、debug-a、short-a を小文字で指定する
regular-a キューはノード数の指定("#PJM -L "node=ノード数" ") でノード数別のキューに投入される

※2 トークンの消費係数は1GPU 当り3.00

※3 1ノード当りもしくは1GPU 当りの利用者が利用可能なメモリー容量

※4 申込ノード数の合計以内ならば、キュー名・制限時間(原則48時間以内)は相談の上、任意に設定可能

※5 インタラクティブジョブの起動は次のとおり(トークン消費なし)

pjsub --interact -g グループ名 -L "rscgrp=interactive-a,node=ノード数"

大規模共通ストレージシステム 利用負担金表

大規模共通ストレージシステム(第1世代、Ipomoea-01) 利用負担金表(2022年6月1日)

区分	負担金額(税込)		
一般申込	【大学・公共機関等 7,200 円, 企業 8,640 円】(1TB の場合, 年額) (ディスク容量ごとの負担金額は下表参照, 利用期間は1ヶ月単位で設定可) ユーザ ID 登録数 制限なし		
	並列ファイルシステム ディスク容量	大学・公共機関等	企業
	1 TB	7,200 円/年	8,640 円/年
	[10 TB まで 1 TB 追加当たり]	[4,200 円/年]	[5,040 円/年]
	10 TB	45,000 円/年	54,000 円/年
	[100 TB まで 1 TB 追加当たり]	[3,000 円/年]	[3,600 円/年]
	100 TB	315,000 円/年	378,000 円/年
	[1,000 TB まで 1 TB 追加当たり]	[2,400 円/年]	[2,880 円/年]
	1,000 TB	2,475,000 円/年	2,970,000 円/年
	[以降 1 TB 追加当たり]	[2,100 円/年]	[2,520 円/年]
	※ 東京大学情報基盤センターのスーパーコンピュータシステムのいずれかにユーザ ID(教育利用, 講習会を除く)を有する場合, 利用者ごとにディスク容量 5 TB を無償で付与し, グループごとに登録されているシステム(トークン移行先のシステムを除く)で付与されているディスク容量の15%を無償で付与する。いずれも申込不要。		
ディスク容量追加	申込時点のディスク容量に応じて, 1 TB 追加当たりの負担金額は下表参照 (無償で付与されたディスク容量は「申込時点のディスク容量」に含まない)		
	申込時点のディスク容量	大学・公共機関等	企業
	1 TB 未満	7,200 円/年	8,640 円/年
	1 TB 以上 10 TB 未満	4,200 円/年	5,040 円/年
	10 TB 以上 100 TB 未満	3,000 円/年	3,600 円/年
	100 TB 以上 1,000 TB 未満	2,400 円/年	2,880 円/年
	1,000 TB 以上	2,100 円/年	2,520 円/年

※利用期間については利用開始月から当該年度のサービス終了月までとし, 年度を超えないものとする。利用期間の指定がある場合は利用終了月までとする。

※ディスク容量は利用期間内に限り有効とし, 利用終了後に残存しているデータは削除するものとする。

※ディスク容量追加の負担金額は追加単位数に追加する資源量および利用期間を乗じたものとする。

※ファイル, ディレクトリの総数制限についてはディスク容量に比例した値を別途定めるものとする。